



〈アクセス〉
 国道274号線 札幌方面より共栄交差点左折。セイコーマート北広島北の里店前の交差点を右折し、広幌橋を越えて左折、400m左手。

会社概要

社 名：三基開発株式会社 <https://sanki-kaihatsu.jp/>
 所 在 地：〒069-0215 北海道空知郡南幌町南15線西23番地
 設 立：1983年(昭和58年)4月27日

営業時間

平 日 8:00～17:00
 土 曜 日 8:00～17:00
 祝 日 8:00～17:00
 日 曜 日 受入不可

受入品目

木質系廃棄物

- 解体材 ●パレット ●型枠材
- 伐木伐根材 ●おが粉 ●木杭
- 木製大型家具(ガラス除く)など

TEL.011-378-2261 FAX.011-378-2767

- 廃棄物引き取りのご相談にも応じます。
- 処理料金につきましてはお問い合わせください。
- 解体工事も承ります。 ※無料でお見積り致します。



Wood Recycling Expert

三基開発株式会社

100%リサイクルの時代がはじまっています。

木はリサイクルできる大切な資源。

その重要性を早くから認識し、三基開発(株)は1983年(昭和58年)から

ウッドリサイクル専門会社として歩んできました。

2017年には関西を基盤とする総合環境企業の大栄環境グループの仲間となり、

より総合的なリサイクル体制が整いました。

木のいのちが還ることを願い、資源にさらなる息吹を――。

わたしたちは、木材資源の可能性を未来のために育てていきます。

知らない大変なことになる!?

解体・建設工事で守るべき 「建設リサイクル法」とは

廃棄物の発生量が増大し、最終処分場が逼迫する近年、不法投棄など廃棄物処理をめぐる問題が深刻化しています。この解決策として、資源の有効な利用を確保する観点から廃棄物を再資源化し、再び利用していくために平成12年5月に「建設リサイクル法」が制定されました。一定規模以上の解体・建設工事では分別解体等及び再資源化等を行うことが義務づけられています。

建設リサイクル法を守った解体工事の流れ



私たちは、 ウッドリサイクルのエキスパートです。

解体現場から排出された木材や、原木・伐採後の残材など、
多種多様な木材廃棄物を2つの工場で再資源化。
リサイクルが困難だった廃木材も余すことなく活用しています。
また、台風等の災害で発生した倒木や倒壊した建物の
木くずの受け入れにも対応しています。



各種許可

- 産業廃棄物処分業許可(優良産廃処理業者認定付許可) 北海道知事許可 第00120019446号
- 一般廃棄物処分業許可
- 一般廃棄物収集運搬業許可
- 産業廃棄物処理施設設置許可 空環生第240-5号 空環生第49-5号
- 産業廃棄物収集運搬業許可 北海道知事許可 第00100019446号
- 建設業許可 北海道知事許可 空第03718号 とび・土工・解体工事業



エコアクション21

環境マネジメントシステム
「エコアクション21」認証取得

認証・登録日:2006年2月17日
認証・登録番号:0000610

21
DINS 大栄環境グループ 三基開発株式会社

第1工場

◆建物面積:557.45㎡ ◆処理能力:66t/日 ◆破碎機動力:170kW

廃木材一本一本をチェックし高品質な製紙原料を生産

生産品目

製紙用
パルプチップ



第1工場では、ウッドチップパーという機械で木材を細かく
破碎、製紙原料向けのパルプチップを製造し地域の重要
な産業である製紙会社に納入しています。
熟練の職人が廃材1本1本を細かくチェックし、高い品質
を守っています。



品質基準に適合した木材を
熟練の目で一本一本選別



チップの積み込み



高品質な製紙用パルプチップ

第2工場

◆建物面積:436.32㎡ ◆処理能力:80t/日 ◆破碎機動力:150kW

すべての廃木材を余すことなく発電用・建材用に原料化

生産品目

ボード用チップ
発電燃料用チップ



第2工場では、製紙用として利用できない木材をボード用
と発電燃料用のチップに加工しています。
鉄を除去する「磁選機」に加え、アルミ、ステンレス、銅など
を除去できる「非鉄金属除去装置」を導入し、高品質な
製品を生産しています。



破碎機



非鉄金属除去装置



ボード用・発電燃料用チップ



三基開発株式会社は、総合環境企業 大栄環境グループの一員です。

大栄環境グループは子会社、関連会社合わせて数十社からなる総合環境企業です。

近年では、森林保全事業やエネルギー創造事業など事業領域を広げ、全国的に総合的な環境関連ビジネスを展開しています。

廃棄物処理・再資源化



450台の多種多様な車両を保有し、広範囲なエリアから廃棄物を収集し、機械選別や手選別で正確かつ厳密に分類。それらを破碎、焼却、乾燥等、それぞれに適正な処理を施し、リサイクル率の向上を図っています。

新エネルギー創造事業



最終処分場の跡地を利用したメガソーラーや、一般廃棄物とバイオマスの混焼によるエネルギー供給施設の建設、またサーマルリサイクル施設における未利用熱の有効利用など、再生可能エネルギー事業を拡大することで、環境に貢献していきます。

施設管理・人材派遣



40年にわたり積み上げてきた施設の運転ノウハウを自治体ごみ処理施設の運転管理に活かし、稼働日数の長期化、コスト削減、緊急時のバックアップなど様々なメリットをご提供しています。

森林保全事業



2021年現在、全国32か所 8,170haの山林を保有しています。廃棄物リサイクル事業を続けている中で培った経験を林業に融合させることで、森林資源を無駄なく有効活用し、地域づくり事業の立ち上げやモデル事業の確立などに取り組んでいます。

グループネットワーク

再資源化施設等 31カ所
 その他事業拠点 12カ所
 営業所 13カ所
 その他 13カ所

